

県立病院ではたらく仲間をつなぐ

病院組合ニュース

2015. 12 4
No.91

愛知県病院事業庁職員組合
〒460-0001 名古屋市中区三の丸3-2-1
愛知県東大手庁舎内
電話(052)212-8031 FAX(フイアクス)0120-930-340
メールアドレス byoin@aichikenshoku.gr.jp

第11回定期大会開催

安心・安全な医療、労働環境の改善にむけて 2016年度運動方針決まる



11月26日午後、ウイ
ルあいちにおいて第
11回定期大会を開催
しました。
大会では2015
年度活動報告と20
16年度運動方針、
予算などが提起され、
満場一致で承認され
ました。

冒頭、上田副委員長
から、「病院事業庁は
経営形態の見直しとし
て、現状の財政状況を
黒字化した後、独法
化を進めていく方向と
している。組合として
は、今後も交渉で要求
を実現できるように取り
組んでいきたい。」と
あいさつしました。

(権田委員長は諸事情
により欠席)

大会での質問

(質問)

伊藤代議員・がん中央
病院組合でレクを行っ
ているが、企画したり
人数を集めたりするの
が大変である。減らし
たり、無くすことはで
きないか。

(本部答弁)

レクは県職連合会の
予算であり、病院組合
でレクの予算を計上し
ているわけではない。
現状は、各病院2年に
1回の持ち回りで、強

県職連合 第11回定期大会開催



県職連合第11回定
期大会が、同日午前
中に行われました。
大会では2016
年度運動方針などが
提起され、活発な議
論が行われ、承認さ
れました。

制でなくお願いをして
いる。今年ががん中央
にお願いをしていたが、

(本部答弁)

実施できないのはやむ
を得ないものの、もつ
と早く言ってもらえば、
他病院に声を掛ける事
もできた。

病院組合のレクの実
施の有無に関わらず、
連合会の予算は変わら
ない。

(再質問)

吉田代議員・がん中央

レクでは、同じ病院
の参加者同士で行動す
ることが多く、病院組
合全体としての交流と
いう感じが薄い。

例えば、病院ごとに
会食等を実施した時に、

予算を付けることはで
きないか。
レクとしての予算を
そのような使い方には
できない。今のところ
連合会の執行委員会
もそのような議論は出
ていない。分会ごと
であれば、分会交付金の
予算の中で行う事は可
能である。しかし、別
で予算を立てるのは、
困難である。

もし、分会で実施し
たい学習会が組合に役
立つのであれば、企画
書を本部に提案し、予
算の範囲内ではあるが、
執行委員会で検討した
いと考えている。

独法化学習会に75名参加
メリットは黒字で業務手当が支給



11月11日に静岡県立こども病院看護師の牧田彰一郎さんを講師に、地方独立行政法人の学習会を行いました。参加人数は75名で皆真剣な表情で聞き入っていました。

内容は、独法化前の闘い、独法化前後の職員の意識、メリット・デメリットを話されました。

独法化すると黒字になったのは、民主党政

権で診療報酬の改定が毎回プラス改定だったこと。また、静岡県からの繰入金金が10億円増加したことが原因と思われる。平成21年から平成25年度までに黒字でない病院は経営がダメであるとの厳しい話をされました。

独法化のメリットのひとつとして業績手当が挙げられ、平均4万8千円まで増加したが、今年度は2千円で交渉しているとのこと。今後は、診療報酬が下げられる方向にあるので、経営的に厳しくなる予想をされました。

最後に、困った時はお互い様との話をいただき、今後とも協力していくことで、盛況のうちに講演を終了しました。

平成28年度当初予算計画に関する統一要求回答出される

平成27年11月13日

(抜 粋)

要 求 内 容	回 答
I 統一要求 1 人員・組織・機構に関する要求 (1) 看護師の1人月8日以下(3交替制勤務)の夜勤回数を遵守するため、年度途中でも速やかに正規職員で補充するとともに、産休・育休取得者及び育児短時間勤務職員の代替職員を確保すること。	看護師については、年度当初において、育児休業者等の補充を正規職員により行っている。 また、年度途中においても、職員採用試験の合格者のうち免許取得者の採用を積極的に行っている。 今後も、看護師の確保に努めていく。
(2) 認定・専門看護師が専従として活動するため、定数と増員すること。	平成27年度から、がんセンター中央病院及び愛知病院においては、専門看護師・認定看護師の診療報酬上の役割を考慮し、定数化を図ったところである。
2 賃金・手当に関する要求 (3) 夜勤時のタクシー代を全額病院負担とすること。	現状どおりとしたい。
(5) 城山病院の薬剤師に調整額2,500円を支給すること。	現状どおりとしたい。
(8) 小児センター32病棟看護師の調整数を2に引き上げること。	現状どおりとしたい。
5 その他の要求 (2) 病院で働く職員が働き続けていくために、院内保育所(24時間・病児保育)の整備を全病院に早急に行い、利用したい職員が利用できる定員を確保すること。また、対象者は、看護師・女性医師に限らず病院に勤務する全職員とすること。	院内保育所については、順次整備に努めていきたい。 なお、小児センターにおいて平成28年度中の設置に向けて検討しているところである。 また、対象者については、保育所の運営状況を見ながら検討していきたい。
(4) 臨時雇用職員の単価について、地域の相場を考えて設定すること。	予算の範囲内で、所属が必要と認める場合には、特例単価の設定で対応したい。
(7) がんセンター中央病院で実施されている民間マンション等の借上げを他の病院でも行うこと。	各病院で必要性を検討し、予算化した内容については、「愛知県病院事業庁職員公舎管理規程」を活用した導入が可能である。